

愛知県立大府高等学校（夜間定時制）部活動に係る活動方針

1 目標

- (1) 学校教育の一環として実施する。
- (2) 部活動に自主的、自発的に参加することで、健全な心身の成長を図り、責任感や連帯感を培う。
- (3) 技術・競技力を向上させるだけでなく、個性の伸長と生涯教育の一環として、豊かな人間性を育てる。

2 本年度の部活動

(1) 本年度設置する部活動

①運動部

陸上競技（特設部）・バスケットボール・卓球・バドミントン・柔道

②文化部

文芸・軽音楽

(2) 活動時間及び日数について

①活動時間学期中：平日1時間程度 週休日等：1時間程度（練習試合や大会等を除く）

長期休業中：1時間程度（練習試合や大会等を除く）

②休養日：週当たり2日以上以上の休養日を設ける。ただし、週に1日は最低でも活動を行うこと。

③その他

- ・定期考査1週間前（土日含む）は部活動を行わない。大会等がある場合は職員会議にて図る。
- ・年末年始等の学校閉庁日は部活動を行わない。大会等がある場合は職員会議にて図る。
- ・部活動として継続的な活動が行われなかった場合、年度末に継続の検討をする。
- ・運動部と文化部の兼部については両顧問と相談をした上で行う。
- ・転退部については顧問と相談をした上で、所定の用紙に記入をする。

(3) 大会参加

部活動として参加する大会は、以下の点に該当するものとする。

①県高体連・高野連・高文連が主催、共催の大会とする。

②その他の大会については、校長が許可した場合のみ参加を認める（ただし、生徒の健康面・学習面には十分配慮する）。

3 部活動運営上の留意事項

(1) 体罰等の禁止

部活動顧問等の指導者は、いかなる理由があっても、部活動指導での体罰・暴言等は決して許されないものであるとの認識をもち、一方的な指示でない支援に重きをおいた指導を徹底する。

(2) 生徒の健康・安全の管理

熱中症の予防、アナフィラキシー・ショックや落雷の回避等、生徒の健康・安全の管理を徹底するとともに、活動場所の施設・設備等の安全点検を実施し、事故の防止に努める。

(3) 多様な形態の重視

日々の活動においては、一律の形態ではなく、生徒の現状とニーズを踏まえた多様な活動を心がける。